

須恵

2023
229号
JULY

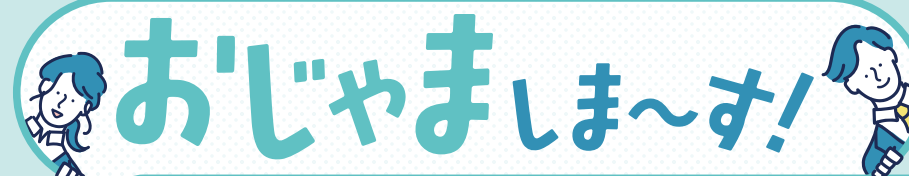
令和5年7月31日発行

6月定例会

主な内容

- 安全安心のまちづくり 2
- ここが聞きたい(一般質問) 6
- 特集 議会×須恵レクの会 12
- おじゃましま〜す!(サンフーズ株式会社) 18

表紙シリーズ/未来を担う子どもたち「バタ足パタパタ」



第1回 サンフーズ株式会社

ふるさと納税の返礼品を
手掛けてくださっている
町内の事業所に、スポッ
トを当てていきます。

住所：須恵町須恵 825-3
TEL：692-8356

今号から最終面は新しい企画です。
広報委員が、須恵町で頑張る企業・事業所を訪問します。
第1回は、「サンフーズ株式会社」に、おじゃましま〜す!

迎えてくださいましたのは、社長の小川俊幸さん。会社の来歴から今の主力商品、未来構想まで伺いました。
サンフーズ(株)は1974年、デリカ食品(株)として創業。お弁当事業で愛されてきましたが2017年から事業転換。今は、食品の開発とネット販売に集中しています。

そう、須恵町のふるさと納税返礼品では、サンフーズ(株)の商品が大人気です。今年、力を入れているのが「ローストビーフ」で、おいしくてボリュームたっぷり。お得感満載ですね。そして新商品「米にちたんぱく」は、お米のプロテイン飲料。プロテインなのにやさしい口当たりで飲みやすい。美容と健康にいい成分を配合し、美味しさと両立しています。いいですね。
会社独自の調査によると、全国のふるさと納税人気返礼品は、1位が肉! 2位がコメ! だとか。なるほど、直球勝負ですね。

サンフーズ(株)の社員は12名。担当の垣根を越え社員みんなで企画・開発をするなど、フラットな関係性なんだそう。これからもいい商品を提供して、須恵町で頑張ってください。



フレーバーは、あまおう・ハ女
抹茶・バナナ・ココアの4つ。



クリスマスの時期にも
ピッタリ!

小川 俊幸 社長
新たな商品開発に向けて、
色々な事にチャレンジしてい
きたいと意気込みを語ってく
ださいました。



編集後記

令和5年6月14日、「須恵町園・学校経営説明会」に参加させて頂きました。
新型コロナウイルスが令和5年5月から、5類感染症に分類され、コロナ禍からアフターコロナ、「新しい日常」が始まりました。
令和2年からコロナ感染症が蔓延。人類が初めて経験した出来事の中で、子どもたちの「学び」をどうしていくか様々な取り組みがなされてきました。そして、日常が少しずつ戻り始めた昨今、これまでの取り組みが活かされる「新しい日常」に近づくには、ないと力説されていました。
須恵町では、「0歳から15歳までをつなぐ一環した教育の充実」を掲げており、園から小学校、中学校まで連携した教育が行われています。
今後とも元気でたくましい子どもたちを育てたいと思います。

稲永 辰己

発行責任者

議長：松山 力弥

広報特別委員会

委員長：稲永 辰己
副委員長：田ノ上 真
委員：今村 桂子
委員：川原 幸治

6月
定例会

安全安心のまちづくり

令和5年第2回定例会は、6月9日から15日までの7日間で行われ、
原案のとおり可決・承認・同意しました。

審議の結果、提案された議案17件を

松山 力弥 議長



完成イメージ図

DATA

敷地面積：3312.35㎡

<防災センター>

延べ床面積：728㎡

鉄筋コンクリート造2階建て

<消防団格納庫>

延べ床面積：91㎡

木造2階建て



議員全員で現地を視察

議員からひとこと

現地を視察して、駐車場や広場なども計画されており、防災センターとしての在り方や活用方法も多種多様、柔軟に対応できると思われます。

さらに、防災センターの敷地には消防団の格納庫も併設され、より一層、連絡・連携がスムーズに図れます。有事の際には、役場の防災対策本部としても使用できる施設となります。防災拠点が増えることで、さらなる防災対策の向上が期待されます。

防災拠点を拡充

町内4カ所目の防災拠点を

中部防災センター（仮称）建設工事請負費

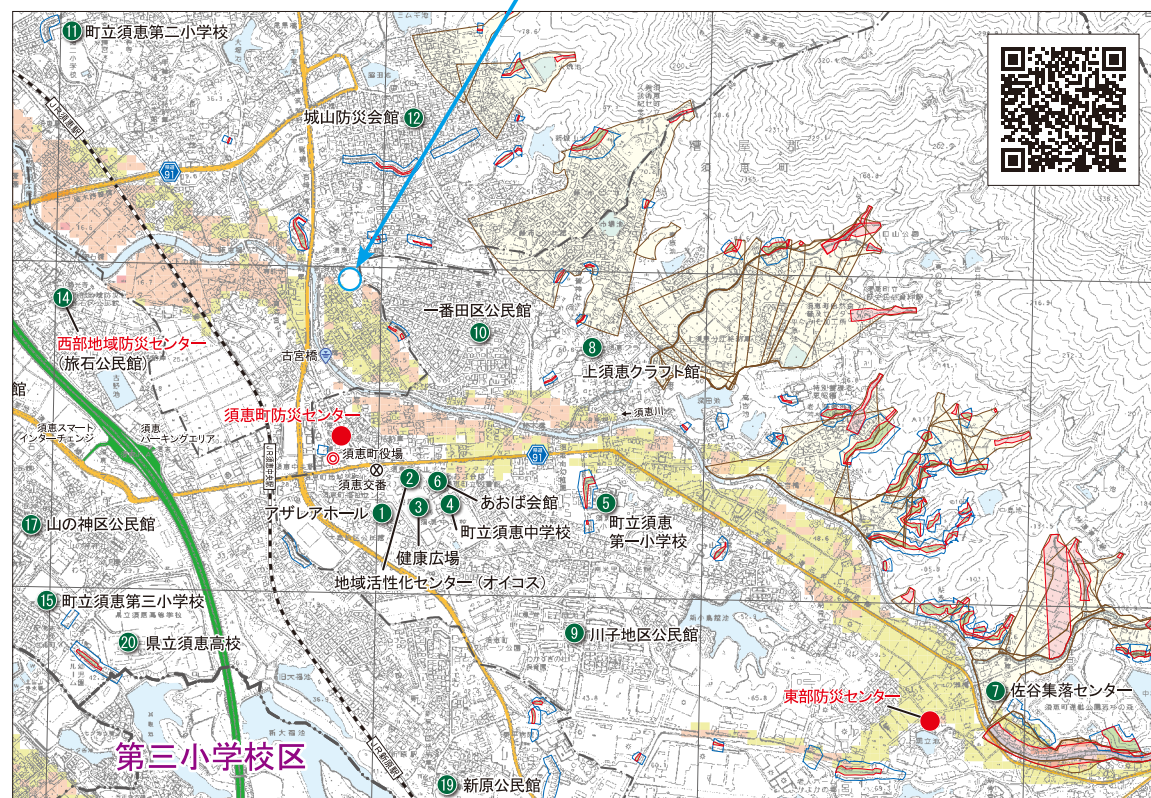
3億4199万円

防災センター兼須恵区公民館として、中部防災センター（仮称）が建設されます。同敷地内には消防団の格納庫も移設され、また一つ防災の拠点が増えることになります。

センター内には、備蓄倉庫や防災会議室なども計画され、有事の際には、町の職員が会議室内で災害対応ができるようになります。将来的には、指定避難所に指定される予定で、約170人が避難可能です。平時と災害時の利用方法を考慮し、公民館と避難所のそれぞれの機能を兼ね備えた施設として計画されています。



建設予定地



須恵町防災ハザードマップの一部抜粋

感染対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 7545万円

令和5年5月と9月にそれぞれ開始するワクチン接種事業の費用で、現時点で不足する分が補正計上されました。内容は、接種券の印刷業務委託料やワクチン接種業務委託料などです。



安全対策

ブロック塀等撤去費補助金

32万円

地震によるブロック塀などの倒壊による被害防止や避難路の確保を目的として、危険なブロック塀などの撤去を行う場合に、撤去費の一部が補助金として交付されています。

当初予算で2件分の予算が計上されていましたが、すでに2件の該当案件があり、今後の対応分として補正計上されました。

補助金の詳細はこちら



Q&A 予算審査 特別委員会の質疑から

一般会計
(一部抜粋)

議長を除く議員全員（12名）で構成される予算審査特別委員会において、令和4年度および令和5年度補正予算の審議を行いました。

マイナンバーカードの交付状況は？
(令和5年度予算)

- Q** マイナンバーカードの交付状況はどのくらいか。
- A** 住民課長
5月末現在の申請率は89・7%、交付率は81・3%で、福岡県内では3番目に位置している。
- Q** 誤口座へのひもづけなどのトラブルは。
- A** 住民課長
ログアウト漏れによる別人の口座登録の事案については、本町では職員がログアウト処理を行い、そのような事がないよう努めている。家族の口座へのひもづけについては、個人がスマートフォンなどで登録しているため、町では把握ができない。誤登録が推定される場合は、直接国から通知が届くと聞いている。

個人番号カード交付事務

196万円

出産件数は？
(令和4年度
予算)

- Q** 出産育児一時金が減額されているが出産件数は何件か。
- A** 住民課長
国民健康保険加入世帯の出産件数は、令和3年度が31件で、令和4年度は15件。前年度に比べ16件減ったため、減額補正をしている。
- 国民健康保険出産育児一時金繰出金
減額 532万円

価格高騰緊急支援給付金の給付状況は？
(令和5年度予算)

- Q** 令和4年度の価格高騰緊急支援給付金の給付件数はどのくらいあったのか。
- A** 福祉課長
対象世帯3473世帯に案内を送付し、そのうち申請のあった2916世帯に対し給付している。
- 価格高騰緊急支援給付金事務費国庫補助金返還金
159万円

名譽町民推戴式の内容は？
(令和5年度予算)

- Q** 名譽町民推戴式は、どのような内容で計画しているのか。
- A** 総務課長
町制施行70周年の記念行事の一環として、前町長の中嶋裕史氏を名譽町民に推戴するもので、町の公式行事として執り行う。前回の渡辺具能氏の時と同規模で、推戴式の出席者は、町民の代表として各団体の会長など、30名程度を想定している。予算は、推戴状や記事などの記念品も含め計上している。
- 栄典・表彰事務
268万円

6月定例会 その他の 議案

その他の補正予算

令和4年度
各会計とも決算見込みによる調整です。

◆一般会計

1億1045万円を追加
総額125億5583万円
(全員賛成で可決)

◆国民健康保険特別会計

1億5164万円を減額
総額28億7680万円
(全員賛成で可決)

◆公共下水道事業特別会計

400万円を減額
総額11億369万円
(全員賛成で可決)

その他の採決結果

須恵町税条例の一部改正について 専決 (森林環境税の導入にともなう個人住民税の改正、大規模改修が行われたマンションの固定資産税減額措置の創設、特定小型原付「電動キックボード」の創設やグリーン化特例延長にともなう軽自動車税の改正、地方税法の改正による各条文の文言等の整理。)	全員賛成で可決
須恵町国民健康保険税条例の一部改正 専決 (後期高齢者支援金等課税額の限度額が20万円から22万円に引き上げ。また、低所得世帯への軽減判定所得基準を引き上げ、保険税軽減対象を拡充。)	全員賛成で可決

名譽町民の推戴
中嶋 裕史氏
(乙植木区・75歳)

【主な経歴】
昭和43年に須恵町に奉職。社会教育課長などを歴任し、平成13年に教育長へ就任。平成14年に初当選を果たし町長へ。4期16年もの間、行政手腕を遺憾なく発揮。在任中は、福岡県町村会副会長などの要職を務められ、地方自治の発展にも大きく貢献された。教育行政では、乳幼児保健活動の充実、幼保一元化の推進、小学校教育との連動など、地域全体で育む教育基盤を創造し充実を図られた。道路交通行政では、スマートインターチェンジの本格運用に大きく貢献。その周辺の道路整備においても、大規模商業施設の出店で利便性が向上し、人口増加につながるなど、地域経済に大きな効果をもたらした。

全員賛成 同意

人事案件の審議結果

須恵町固定資産評価審査委員会委員の選任 **全員賛成 同意**
稲永 幸子氏(旅石区・71歳)
任期満了に伴い再任
任期 令和5年7月1日～令和8年6月30日

須恵町農業委員会委員の任命 **全員賛成 同意**
任期満了後の委員として次の9名を任命
任期 令和5年7月20日～令和8年7月19日

松崎 吉成氏(新原区・73歳)	吉成氏(新原区・73歳)
三角 弘氏(旅石区・70歳)	弘氏(旅石区・70歳)
藤石 豊氏(須恵区・72歳)	豊氏(須恵区・72歳)
百田 俊弘氏(上須恵区・71歳)	俊弘氏(上須恵区・71歳)
合屋 勝秀氏(佐谷区・69歳)	勝秀氏(佐谷区・69歳)
安河内 久人氏(乙植木区・67歳)	久人氏(乙植木区・67歳)
御手洗 眞氏(甲植木区・72歳)	眞氏(甲植木区・72歳)
今泉 ふみ氏(須恵区・48歳)	ふみ氏(須恵区・48歳)
合屋 尚子氏(乙植木区・40歳)	尚子氏(乙植木区・40歳)

選挙管理委員会委員・補充員を選出
任期満了に伴い、指名推選により選挙管理委員会委員および補充員を選出しました。

任期 令和5年7月12日～令和9年7月11日

委員

南里 國秀氏(昭穂区・74歳)	國秀氏(昭穂区・74歳)
百田 忠一氏(佐谷区・72歳)	忠一氏(佐谷区・72歳)
今泉 洋行氏(甲植木区・75歳)	洋行氏(甲植木区・75歳)
田原 重美氏(大島原区・74歳)	重美氏(大島原区・74歳)

補充員

松林 龍美氏(旭ヶ丘区・69歳)	龍美氏(旭ヶ丘区・69歳)
山下 功氏(新原区・72歳)	功氏(新原区・72歳)
黒岩 政信氏(西原区・66歳)	政信氏(西原区・66歳)
今泉 英明氏(甲植木区・59歳)	英明氏(甲植木区・59歳)

施設

人口増加に伴う小中学校の今後は

6教室分の増築を予定

問

第二小学校区内においては、大規模な開発行為に伴う宅地造成が進んでいます。須恵町の人口増加は喜ぶことではあると考えますが、今後、各小中学校の生徒数に対して教室は足りるのか心配です。現在どのような状況なのかをお尋ねします。

答弁中の平松町長

数の増加が予想されることから、各小中学校施設の増築等、どのように考えているのかをお尋ねします。

答 吉本学校教育課長

現在把握している開発は、須恵東中学校下の赤坂農地の開発です。住宅戸数は86件で、小中学校の学級数への影響は、令和7年度以降になると考えています。

ればと考えています。予算計上した際は、改めてご審議をお願いいたします。

答 平松町長

学校の校舎問題は、建てれば良いということではなく、建てた後、人口が減ったときにどうするかという問題があります。人口の動向を教育委員会に調べさせ、その上で増築を行っている状況です。

今後、経済がどうなるかわかりません。人口流入も減り、出生率も落ちてくる可能性もありますので、慎重に対応していきたいと思います。



男澤 一夫 議員

今後の児童生徒の増加を注視し、施設の改修や増築の検討が必要と考えており、本年度は、6教室分の増築の設計業務委託を予定しています。その増築費用の補助金申請を令和6年度に行い、令和7年度に着工でき



平成26年1月に増築された校舎（第二小）

映像配信



ここが聞きたい！

一／般／質／問

○一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をだし、報告や説明を求めることです。

○「問」については、議員が提出した要約文のとおり掲載しており、編集は行っていません。

交通

通学路の安全確保は

地域の子どもは地域で守る

問

現在須恵町の各地域では、ボランティアで、登校時の見守りをされていますが、登下校時の見守りの現状は把握されていますか。

下校時の見守りについては、ボランティアでは、限界があると思います。そこで、元気な高齢者（例えば、シルバー人材センターなど）に見守り

を補っていただけるような仕組みづくりはできないでしょうか。

また、通学路における危険箇所の点検や安全対策の実施および情報の共有を図るなど、未来を担う子どもたちの命を守る対策は最優先と考えます。町長のお考えをお尋ねします。

答 吉本学校教育課長

現在、各ボラン



稲永 辰己 議員

ティアの皆さまをはじめ、区長会や育成会およびPTAが協力しながら児童生徒の安全確保に努めていただいています。各小中学校区のコミュニティにおいても、学校支援活動の一環として長年通学

路の安全確認および見守りなどを実施していただいています。個人でも見守り活動をされていることは知っています。活動人数や場所については、把握していません。

下校時の見守り活動については、地域の子どもは地域で守ることを目的として校区コミュニティでも活動されていますので、コミュニティを支援する立場上、業務委託を検討する予定はありません。

通学路の危険箇所については、毎年開催されている小中学校PTA連絡協議会で改善要望が提出され、対応した結果などを報告し、関係団体との情報共有をしています。

答 平松町長

須恵町は、生涯学習の一環として小学校区ごとにコミュニティを置いています。子ど

映像配信



交通量の多い通学路

選挙

投票率アップの方策は

先進事例を参考に検討

問

先日行われた町議会議員選挙の投票率は36・94%となり、前回(令和元年)42・98%、(平成27年)48・1%、(平成23年)52・06%と、回を増すごとに低下の一途をたどっています。

投票率アップに向けて、どのように取り組んでいかれるのか、何かお考えはありますか。

答 諸石総務課長

か。今後の方策や学校での取り組みについてお聞きします。また今回、選挙公報が届いていないとの苦情が寄せられています。また、どの地域の何件に届かなかったのか、調査はされましたか。委託の契約内容などについてお尋ねします。

出前授業・模擬投票をはじめとする子どもたちへの選挙についての教育は、

施については、実際の議場において、一般質問形式で意見を発表する体験を通じて、行政や議会の理解を深め、子どもたちの純粋な意見を町政運営の参考とするものであると思います。現在、総務課では検討しています。

特に投票率の低い年齢層に向けてポイントの対策が必要です。他市町村の取り組み事例を参考に検討したいと思っています。

選挙公報の未配布の苦情は選挙ごとに数件あっています。委託業者には配布の徹底を指示していきたいと思っています。

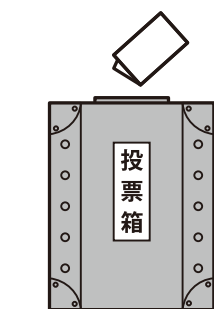
答 平松町長

投票率は、中選挙区から小選挙区に変わってから、日本全国で下がってきており、特に福岡県が下がっています。なぜかという点、顔の見える

議員さんで、この人は通るだろうと投票に行かない。それが年数をかけて町会議員の選挙にまで及んだということで、国が根本的に考えないといけない事だと思っています。

町としては、さまざまな立場の人たちが議員となり、町議会が活性化することで、投票率のアップを目指さないといけないと思います。

選挙公報の未配について、実質としてそれがあるのであれば、立候補したご本人が不利益を受けたわけですので、調査させ極力そういったことがないようにさせます。



映像配信



答弁中の平松町長

町政を問う！

一般質問

教育

特別支援教育における現状は

本年度から特別支援相談員を配置

問

平成25年以前は、基準に該当する障がいのある子どもの就学先は、原則特別支援学校となっていました。現在は、最終的には教育委員会が就学先を決定するとしながらも、保護者からの意見聴取やさまざまな可能性に対して柔軟な対応が求められていると思います。

答 吉本学校教育課長

令和5年5月1日現在で、

によると、特別支援教育を受ける児童生徒が年々増加し、特に通級指導を受ける児童生徒は平成24年からの10年間で2・5倍に増えています。障がいを持つ児童生徒に対して適切な療育がとても重要だと思っています。須恵町としての見解をお伺いします。

白水 春夫 議員

特別支援学級については、小学校は197人、中学校は88人です。通級学級については、小学校は63人、中学校は40人が在籍しています。通級および特別支援学級の判断基準は、指導の対象となる障がいの種類が、

学校教育法施行令などで規定されていますが、平成25年の法改正により、本人および保護者の意見を尊重することが求められるようになりました。教職員の研修体制は、県が実施する特別支援教育に関するさまざまな研修があり、受講を奨励しています。町としては、本年度から特別支援相談員として、特別支援学校の校長経験者を指導主事として雇用しています。週1回各学級を午前中訪問し、授業や子どもへの指導を参観した後、資料を作成し、放課後、該当の先生を対象に研修を実施しています。

答 猪股教育長

通級学級は、いずれ通常学級に戻るというのが前提で、通常の授業を受けながら、いわゆる凸凹がある部分につい

て指導する場所です。

須恵町では、2年ごとにその成果を確認し、必要であれば継続という判断をします。

答 平松町長

小学校に上がるときの学級編成の判断は教育支援委員会が行ないます。須恵町では、教育支援委員会、この子から大丈夫と判断された場合に、特別支援学校ではなく、町の学校で受け入れる体制づくりをしています。要するに障がいがあるがなかなうが、その子の未来が町の学校に行くことによって伸びる可能性があるのであれば、そちらが良いと判断しています。

映像配信



今村 桂子 議員

交通

コミュニティバスの現状は

各交通機関を補完

問

コミュニティバスは、関係者や関係機関の協議により路線が決定されていると思いますが、現在、生活用品の購入や病院の通院など利便性を考慮した路線になっていない、との住民の声を聞きます。

例えば、城山区の場合、トライアルやAコープなどは直接行けず、乗り換えて目的地に行きます。時間もかかります。西鉄バスとの路線の競合はできないことは分かります

が、住民はそういう事情は知りません。周知を図っていただけないでしょうか。
また、今後の路線の見直しについて伺います。

答 吉川まちづくり課長

コミュニティバスはJR、西鉄バス、タクシーなどの各交通機関を補完する路線として調整を図っています。

路線変更には、数年間の調査分析と計画策定、道路交通法規関係の警察協議、地域公共交通協議会、運輸局の認可申請・決定を経て、事前準備、住民への周知、と時間をかなり要します。

答 平松町長

さまざまな要望が出てくると思います

医療

健康保険法の改正による影響は

支援策を検討・実施

問

今年4月から出産育児一時金が50万円に引き上げられました。この分の予算を、75歳以上の人が加入する後期高齢者医療制度からも捻出するとしています。具体的には、今の上限66万円から2024年度は73万円、2025年度は80万円に上がります。中小企業の従業員が加入する協会けんぽの負担は減らすとしています。

年金生活者が増えている現状を考えると物価高に追いついておらず、今後も生活苦の人が増えると思いますが、何か対策は考えていますか。

答 百田住民課長

子育てを社会全体で支援する観点から、高齢者1人当たりの保険料と現役世代1人当

答 平松町長

たりの後期高齢者支援金の伸び率が同じになるよう見直すという改正内容が示されました。後期高齢者医療被保険者の保険料負担の増加につながる改正であるため、国における議論の経過を注視し情報収集に努めているところです。

後期高齢者医療被保険者の負担増の問題は、糟屋郡の町長会として、国へ要望をあげてもらえないか、県の町村会へ提案しようと思っています。

町政を問う！

一／般／質／問

デジタル

本町におけるDXの現状は

導入・活用を検討中

問

近年におけるDX^{※1}の推進は、民間企業、自治体、教育現場と今日の生活や業務の中に浸透しつつあります。現在、業務効率化や地域課題の解決のために、AIを活用し、実証実験や本格導入を検討されている自治体もあります。

町長は、DXの推進について、今後取り組みなければならない課題があり、本町にお

答 諸石総務課長

いては「まずは情報収集や課題解決に向けた推進体制の構築を行い、このデジタル化の波に乗り遅れることなく行政サービスの向上を図って行きたい」との考えを示されました。

そこで、本町のDXの推進についてお尋ねします。

業務のデジタル化は主に行

答 川口満浩 議員

政サービスの改善に向けて進められています。自治体情報システム標準化・共通化やマイナンバーカードの普及促進、オンラインでの手続きや申請、電子申請の導入、電子決裁システム、RPA^{※2}の導入などがあ

れます。

しかし、デジタル化の進展にはいくつかの問題点や課題が存在します。情報セキュリティの確保、高齢者やデジタル機器に不慣れな人々への配慮、必要な情報を得るためのインフラ整備などです。他にも初期投資や技術的な専門知識の必要性もあります。これらの課題に対しては、予算や人材の確保、適切な情報管理体制の構築を行い、安全かつ安心して利用できるサービスの提供を目指していきます。

対話型AIの活用については、個人情報等の適切な取扱いや人間の判断の温かみの必要性を考慮しなければなりません。そのため、活用については適切な導入方法を慎重に検討していきます。

答 平松町長

対話型AIの活用については、しばらく静観し、県が方針を決めた後に情報収集し、須恵町においてAIがどれだけ有用なのか、試験的に活用するのかが判断を待っています。財政負担が大きいので、すぐに手を出す話じゃないと思います。

※1 DXとは
デジタル技術を用いた変革により、ビジネスや人々の生活を発展させること。

※2 RPAとは
人間がパソコン上で行っている業務を、ロボットが自動化し実行するツールのこと。

映像配信



映像配信



特集 議会×須恵レクの会 座談会

レクリエーション活動

レクの会の声を聴きました

須恵レクの会は、「レクリエーション・インストラクター養成講座」を終了後、レクリエーション公認指導者の資格を持った人たちが、レクリエーションを通じて須恵町民の健康づくり、生きがいづくり、笑顔づくりのために活動しています。「できる人が」「できる時に」「できる分だけ」無理せず力を合わせて取り組んでいます。



令和5年6月20日対談

レクリエーションで元気いっぱい 笑顔あふれる町づくり

コロナ禍で話す機会が減り、認知症が増えていきます。私は70の手習いで、にわかを始めました。認知症に対する理解・普及のために「認知症啓発にわか」に取り組み、寸劇のような感じで掛け合いにわかを始めています。後継者づくりにも取り組んでいきたいです。

にわか部 部長
いまむら ひろあき
今村 公明 さん

「待ったよ〜」「会いたかった〜」と迎えてもらい、「楽しかった」「また来てね」と言ってもらえる。その言葉が聞きたくて、少し言う事をきかなくなった身体を騙し励ましながら活動しています。若いメンバーも増え、新しい感覚やジャンルも交えながら、これからも須恵町の皆さまに笑顔を届けていきたいと思っています。

会長
ももた きみこ
百田 公子 さん

世代の違う人とのふれあいが楽しいです。広報を通して休会中の会員さんに向けて「レクの会とつながっている」と伝えたくて頑張っています。「広報、待ってるよ」「読んだら元気になる」と言われると、自分が作りあげた、ささやかな広報が感謝されているんだと嬉しく思います。

広報
さだ ゆうこ
佐田 裕子 さん

レクの会のおかげで、子どもたちとのふれあいや増え楽しいです。幼稚園での劇でオオカミの役をしたことがあり、買い物している時にも「オオカミのおじさん」と声をかけられ、とても嬉しく励みになりました。

相談役
たなか くによし
田仲 邦好 さん

歴史は？

■ 結成までの経過を教えてください

〈レクの会〉
須恵町社会福祉協議会が主催した「レクリエーション・インストラクター養成講座」の平成17年度修了生が平成18年3月に結成しました。平成18年、19年、22年、25年、令和4年度修了生も入会しています。

活動の目的は？

■ 活動の目的は何ですか

〈レクの会〉
レクリエーション活動を通して地域の福祉向上（介護予防・子育て支援など）を目指し、自分たちも楽しみ、地域の人たちにも喜んでいただきながら活動することを目的としています。

組織の体制は？

■ 組織の体制はどうなっていますか

〈レクの会〉
会長をはじめ、役員11名が月1回の役員会と定例会を行なっています。

■ 会員数・平均年齢を教えてください

〈レクの会〉
会員数は32名（女性26名・男性6名）です。令和4年度修了生の11人中10人の入会があり、とても嬉しく今後の活動が楽しみです。また、70歳代だった平均年齢が60歳代になり、ぐ〜っと若返りました。23歳から80歳の人たちが活動しています。

活動内容は？

■ どのような活動をしていますか

〈レクの会〉
月1回の定例会と、年2回の交流会、年数回講師を招いて研修会を行なっています。平成21年から年3回の会報誌も発行しています。

〈レクの会〉
レクリエーションの依頼があると、そのたびに参加できる人を募って、リーダーを決め、プログラムを作って依頼にこたえています。

〈レクの会〉
0歳から高齢者までを対象に多様な活動を展開しています。町歌体操、脳トレ、ボッチャ、各種ゲーム、にわか、バルーンアート、クールダウン時には篠笛やオカリナの演奏も行います。

活動実績は？

■ 令和4年度の活動実績について教えてください

〈レクの会〉
活動実績52回、総活動人数216名です。

〈レクの会〉
活動は4つに分かれています。

定期依頼活動

- つくしんぼの子育て支援（月1回）
- 乙植木楽しみ会体操（月1回）
- 甲植木区チャットルーム（年数回）
- 第二小学校レククラブ（年7回）
- 子どもの居場所作り（夏休み、春休みなど）

自主活動

- あそびの日（年1回）
令和5年5月24日実施 南幼稚園57名（紙芝居、風づくり、カップけん玉、バルーンロケット）

不定期依頼活動

- 各行政区ミニデイサービス（年22回程度）
- 中高生福祉体験学習
- シニアクラブなどからの依頼

コミュニティ活動

- 第一小学校すこやか秋祭りに参加など

課題・要望は？

■ 活動するにあたり、課題や要望はありますか

〈レクの会〉
高齢化と男性が少ないのが問題でしたが、令和4年度のインストラクター養成講座の修了生の入会で男性も3名増え、高齢

化にも少し歯止めがかかりました。今後もレクの会が発展して活動していけるように数年ごとにインストラクター養成講座を開催してほしいです。

■ レクリエーション・インストラクター養成講座について教えてください

〈レクの会〉
社会福祉協議会の主催・福岡県レクリエーション協会の協力で開催され、募集が行われます。約8カ月間30回60時間の講座を受講し、終了後は修了証の授与、（公財）日本レクリエーション協会の公認指導者資格の申請ができます。

レクリエーションの輪を

レクの会の皆さまには、須恵町のレクリエーション活動をリードし、ミニデイサービス・子育て支援・各区や町の行事などに協力いただき感謝いたします。今後も、健康・生きがいづくりの支援者として、活動の輪をレクリエーションで広げてくださることを期待しています。

委員会レポート

総務建設産業委員会

総務課・まちづくり課・ふるさと応援課・税務課・都市整備課・地域振興課・上下水道課・会計課に属する事項／その他の委員会に属しない事項

／ 私たちが責任を持って審査します！ ／

川口委員 田ノ上委員 猪谷委員長 百田副委員長 三角委員 稲永委員



総務建設産業委員会は、今回の改選を踏まえ、新たなメンバー6名で新体制を組みました。当委員会は、町政を進めるうえで、幅広い事務を所管しています。住民の皆さまが快適な生活を送れる施策、活力あるまちづくりのためにインフラの整備や、さまざまな企画・制度作り等重要な議案に加え、須恵町全体に属する議案を審査していきます。

須恵町では、住み続けたいと思える住環境や緑の中で安らぎを感じる公園・緑地の整備、幹線道路となっている県道筑紫野古賀線の拡幅工事における渋滞緩和対策の推進等の諸課題があり、しっかりとした舵取りが求められます。

総務建設産業委員会の各委員が見識を高め、町民の皆さまの期待に応えられるよう研鑽してまいります。

委員長 猪谷 繁幸

須恵町消防団を激励



令和5年6月15日(木) 須恵中テニスコート

6月25日に行われる第63回須恵町ポンプ操法大会に向けて、訓練に励む須恵町消防団を激励に行きました。今年度は、町大会のみで、上位大会はありませんが、大会を10日後に控え、気合の入った操法を拝見しました。我が須恵町消防団の操法が高いレベルであるということもうなずけます。

訓練中はケガなどされませんよう健康に留意しながら、当日は訓練の成果を遺憾なく発揮され、悔いの残らない大会にしてください。



たいものです。

最後に、町民の生命と財産を守るため、日夜活躍されている消防団員の皆さまに深く感謝申し上げます。

委員会レポート

文教厚生委員会

学校教育課・子育て支援課・社会教育課・住民課・福祉課・健康増進課に属する事項

／ 私たちが責任を持って審査します！ ／

川原委員 男澤委員 今村委員長 三上副委員長 白水委員 平山委員



文教厚生委員会は、今回の改選により、2人の新人を加えた6人で、新たなスタートをきりました。

当委員会は、主に福祉・健康・医療・教育を中心に審査を行います。

全国で、少子高齢化・人口減少が叫ばれる中、須恵町は、全国有数の長寿の町であり、人口・子どもの数も増加しています。

コロナも5類に移行し、コロナ禍からアフターコロナを経て、日常を取り戻す、と変化をしています。これまでの経験を生かし、広範多岐にわたり専門化している政策を審議・審査するため、今まで以上に身を引き締めて取り組みます。

これからも、町民皆さまの期待に応えられるように各委員が自分の役割を果たし、一致団結して活動していく決意です。

委員長 今村 桂子

／ 特別 ／

委員会レポート

脱炭素推進調査特別委員会

カーボンニュートラルを目指して

脱炭素推進調査特別委員会は、令和4年3月に須恵町が宣言した「ゼロカーボンシティすえ」の推進および調査をするために設置されました。1回目の調査を7月3日(月)に行いました。

委員長 委員 百田 輝子
白水 委員 猪谷 繁幸
副委員長 委員 田ノ上 真
三上 政義

はじめに

須恵町は令和4年第1回須恵町議会定例会において2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロとする「ゼロカーボンシティすえ」を宣言しました。

須恵町の取り組みは

現状と目標について意見交換を行いました。

①須恵町地球温暖化対策実行計画「事務事業編」は、須恵町役場が管理する各施設・施策などに関する対策です。2013年度を基準として、本年度から2030年度までに51%を削減します。

②同計画「区域施策編」は、須恵町の町域全体に関する対策です。企業部門、家庭部門も含めるため、町内の理解が欠かせません。2013年度

を基準とし、2030年度までに46%削減します。2050年度の目標達成には、追加的対策も含め、将来的な検討が必要となります。

③国が公募の「脱炭素先行地域」選定を目指しての取り組み。民間事業者との連携を持って地域の独自性を活かした提案に対して、国がお墨付きを与えます。先行事例を見ても、ハードルが高いことがわかります。

調査を終えて

「カーボンニュートラル」は大変な難事業です。とりわけ、町民や事業者の理解と努力なしには到底達成できない現実があります。

須恵町議会としても、行政と連携を持ってこの難事業にあたりたいと思います。



コミュニティの現状を調査

校区活性化推進特別委員会は、須恵町が進めるコミュニティ事業について調査研究を行うものです。1回目の調査を6月28日(水)に行いました。

委員長	委員
川口 満浩	猪谷 繁幸
副委員長	委員
平山 諭	今村 桂子
	委員 田ノ上 真

校区コミュニティの成り立ち

須恵町は、教育コミュニティを推奨し、小学校区ごとにコミュニティ事務局を設置し、教育と地域の連携で豊かな教育環境をつくり、独自性を発揮してきました。

近年は、教育コミュニティからくらしのコミュニティへの転換を模索しています。

くらしのコミュニティモデル事業

第三小学校区ふれあいレインボーでは、3年前から、くらしのコミュニティモデル事業に取り組んでいます。

多種多様な地域課題を解消するため、地域と密着した活動を展開し、「シビックプライド」地域に対する住民の誇り」の醸成を図ることを目的

調査を終えて

としています。医療・介護と地域社会の連携、自主防災組織との連携、環境ボランティア、軽スポーツの普及などに取り組んでいます。チラシやポスター、SNSでの周知が進み、徐々に輪が広がっています。

各校区でコミュニティを取り巻く状況は違います。コミュニティの独自性を生かした取り組みで事業の拡大を図っていただきたいものです。



議員研修レポート

議会用語とハラスメント

須恵町議会は、議員力向上のため積極的に講師を招いて研修をしています。4月の改選で新人が誕生していることから、6月28日(水)庁舎内で2件の基礎研修を行いました。

第1研修「議会用語の解説」

法律と条例の違いは、議員になる人は皆知っています。では、政令・省令・告示の違いは？通達？他にも規則・要綱・要領等々、決め事を指す用語だけでもたくさんあります。また一歩進んで、条例の改正の時の用語など、だいたい分かっていることを、ちゃんとした知識にするために、講師に解説を受けました。

第2研修「政治分野におけるハラスメントの防止」

政治の世界はハラスメントが多いイメージを持っていますが、ここでは、内閣府男女共同参画局が製作した映像と冊子で研修しました。同局が、地方議員を対象に、政治参画を阻む要因を調査した結果、

全体の42.3%、男性の32.5%、女性の57.6%がいずれかのハラスメントを受けたと回答しています。映像は、集められた1324件の事例を元にパターン別の再現ドラマにしています。ハラスメントがいかに醜いものかよく分かります。議員は、自分であっても他人であっても、ハラスメントに声をあげる一人になる、ということが大切です。



議員研修の様子

議長通信



松山 力弥 議長

新たな体制となって

令和5年4月の統一地方選挙後、初めての定例議会が開催されました。

2名の新人議員が加わった新たな13人の議員で構成される議会がスタートしました。

提出された議案を付託される2つの常任委員会のメンバーも一新され、新たな視点での議案審議が行われました。

今回の定例議会は、令和4年度の各会計の補正予算および条例の一部改正の専決処分(町長が法律の規定により議会に諮る前に決定する行為)の承認と人事案件の同意が主な議案でした。特に、前町長中嶋裕史氏の名誉町民の推戴については、町制70周年に当たり歴代の町長を代表する同氏の功績を称えることに、議

会としても大変嬉しく思います。

また、私事ではありますが、前期に引き続き、議員各位のご推挙により、議長に就任することになりました。これから4年間、この「議会だより」を通じて、議長としての私の思いや考えをご報告できれば幸いです。

すえっ子未来ちゃん



作・田原ウーコ
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。 <https://polyworks.jp>

第1回 臨時会 | 4月24日(月)

●令和5年度一般会計補正予算

1億5048万円を追加 ⇒ 総額119億4048万円

- ・低所得世帯支援給付金事業 1億683万円
- ・子育て世帯生活支援特別給付金事業 4365万円

第3回 臨時会 | 7月7日(金)

●工事請負契約の締結

須恵第一小学校長寿命化改良工事(第1期)

請負金: 2億6323万円

工 期: 令和5年10月31日まで

本会議傍聴のご案内

本会議は一般に公開されており、簡単な手続きで傍聴することができます。傍聴を希望される人は、本会議当日に役場4階議会事務局の窓口にお越しください。(予約不要)



次の定例議会は
9月1日からの予定です。

本会議を/ ホームページで 公開しています!

映像配信



会議録

